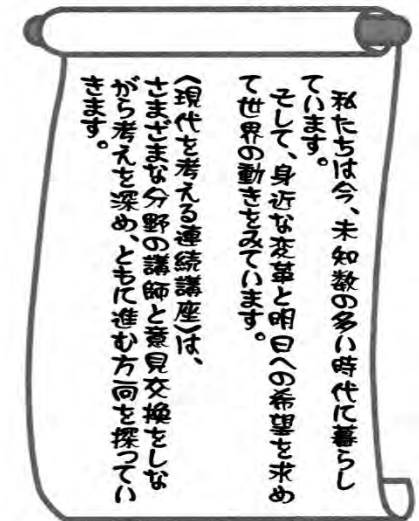


# 社会保障財源と税制

第39回

現代を考える連続講座

どなたもお気軽にご参加ください



安倍首相は10月からの消費税増税を施政方針演説で表明しています。メディアでは「軽減税率の是非と矛盾」、「景気への影響」などの視点からの議論も多いようです。低所得者に重い負担を強いるのが消費税ですから、世論調査などで増税反対の声が根強いのも当然のことです。

しかし、「全世代型社会保障のために安定的な財源が必要」という安倍首相のお題目に対してはどうでしょうか？ 私たちは、税制改革といえば「消費

税増税、しか選択肢がないよう洗脳されてきてはいないでしょうか。

そもそも消費税増税はなにが問題なのか、いまこそ、わが国の税金の仕組みと現実を知りましょう。消費税は法人税減税の穴埋めに使われてきた事実を知りましょう。

そして、税制のゆがみをただせば、子育て、教育、福祉の財源はあるという「不公平な税制をただす会」の提言をしっかりと学びたいと思います。



★講師：**菅 隆 徳** さん  
(不公平な税制をただす会 共同代表・税理士)

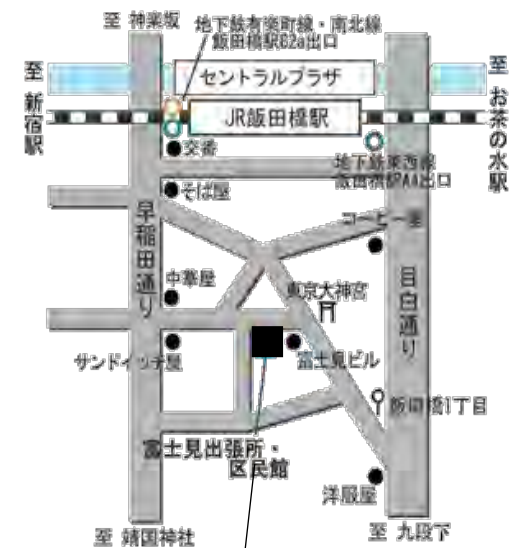
★日時：**5月24日(金)**  
午後6時半～8時半(午後6時開場)

★会場：千代田区 富士見区民館

★資料代：800円 ★質疑・意見交換の時間があります

【講師プロフィール】  
1946年埼玉県生まれ。税理士。不公平な税制をただす会共同代表。化学メーカーの営業に従事後、36歳で会計業界へ。町場の中小企業から大企業まで幅広く税務支援活動を行う。著書(共著)に『消費税を上げずに社会保障財源38兆円を生む税制』(大月書店)、『日本税制の総点検』(勁草書房)。

主催：現代を考える連続講座実行委員会 (連絡先)TEL 03-6380-9824  
後援：地方自治研究会、新社会党東京都本部 FAX 03-6380-9834



JR・メトロ口飯田橋駅下車 徒歩5分  
住所：千代田区富士見1-6-7